

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和 7 年度 相武台地区まちづくり会議 第 2 回全体会		
事務局 (担当課)		相武台まちづくりセンター 電話 0 4 6 - 2 5 4 - 3 7 5 5		
開催日時		令和 7 年 8 月 19 日 (火) 午後 6 時 00 分から午後 8 時 10 分まで		
開催場所		相武台公民館 2 階 大会議室		
出席者	委 員	1 8 人 (別紙のとおり)		
	その他	3 人 (アセットマネジメント推進課)		
	事務局	2 人 (相武台まちづくりセンター)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	4 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 会議の傍聴 3 会長あいさつ 4 議題 (1) 図書館相武台分館のあり方検討会からの報告 (2) もえぎ台小学校跡地“地域活用エリア”の活用について (3) まちづくりを考える懇談会のテーマ意見書について (4) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項 5 その他		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 会議の傍聴

傍聴希望者が4人おり、会議に諮り傍聴が許可された。

3 会長あいさつ

本日は、図書館相武台分館のあり方検討会（以下、「検討会」という。）からの報告と、もえぎ台小学校跡地の活用の検討や、まちづくりを考える懇談会について等、今年度の後半にかけての本会議の進め方について、議論する予定である。

なお、本会議の議論の結果、活動計画等に修正を要することとなった場合は、修正案を次回会議の場で示す予定のため、あらかじめ了承いただきたい。

4 議題

（1）図書館相武台分館のあり方検討会からの報告

検討会会長代行より資料に沿って報告を行い、特に意見等はなかった。

（2）もえぎ台小学校跡地“地域活用エリア”の活用について

会長及びアセットマネジメント推進課長より資料について説明を行い、ワークショップ開催及び地域向けアンケートの実施について、出席者一同の承認を得た。

●ワークショップ開催候補日

アセットマネジメント推進課にて以下の候補日で調整のうえ、後日確定。

11月15日（土）9：00～

11月29日（土）9：00～

●意見等

（委員）参加者は、本会議委員でなくてもよいか。

（会長）その通りである。関係団体から参加者を推薦いただければよい。

（会長）参加者の構成であるが、関係団体として「民生委員児童委員協議会」を追加したいが、よろしいか。

（一同）異議なし。

（委員）検討会では、図書館相武台分館（以下、「分館」という。）の移設先として「行政活用エリア」が妥当と報告があったが、地域アンケートの回答選択肢に、図書室が案として入っているのはなぜか。地域活用エリアへ誘導しているようで、整理がつかないのでは。

（市）便宜上、地域活用エリア・行政活用エリアに分けているが、最終的には市の土地として、一体的に区画整理組合へ意向を提出するものである。アンケートの目的は、地域の方がどのように考えているのかを広く伺うためのものである。

(会長) 本会議として、分館移設先は「行政活用エリア」が望ましいとの考えではある。ただ、区画整理が具体的に進展するのは、まだ先であって、現状不確定要素が多い。そのため、「行政活用エリア」に分館が組み込まれた場合と、「地域活用エリア」に分館が移設する場合の2パターンで検討を進めるべきものと考えている。

(委員) 地域では、今の分館は無くなるという話題を耳にする。選択肢に図書室を入れた場合、図書室への回答が多数となる可能性がある。他選択肢は現状地域にないものが多いが、それらが少数回答となった場合、どのように扱われるのか。(回答が明らかに偏った場合の取扱い。)

(市) あくまでも回答結果は参考として汲み取るものである。地域アンケート結果の傾向を踏まえたうえで、ワークショップ参加者内で意見を出し合い、地域としての意向を集約させていく予定である。

(会長) アンケート実施にあたって、「行政活用エリア」「地域活用エリア」の別を示すと、逆に難解な印象がある。既に予定されている消防分署と保育所以外で、もえぎ台小学校跡地にどのような機能が必要かという論点で整理すればよいと思う。

(副会長) 検討会において、分館はもえぎ台小学校跡地に移設との意見であるが、移設後の分館がどのような形であるべきかという点で、地域向けのアンケートは必要なものと考えている。

(市) 地域としての意向を受けたうえで、庁内検討させていただく予定である。

(委員) 資料の回答選択肢以外に、「小中高生向けの居場所」を選択肢として加えて欲しいという意見を、地域の高校生から預かっている。

(事務局) 承知した、選択肢として加える。

(委員) アンケートパネルの設置箇所案は、公民館、分館、もえぎ台小学校とあるが、設置箇所を増やせないか。また、回答者の年代の別も集計できれば、参考とするのにより良い回答結果となるのではないか。また、アンケートのためだけに、公民館等に赴くかと問われると、疑問があるため、インターネットでの回答も可能にできればよいと思う。

(委員) 年齢別で、シールの色を変えるという工夫もあるかと思う。

(会長) 設置箇所含め、理想を求めればいくらかでも工夫ができるが、今後のスケジュールとの兼ね合いを考慮すると、今から追加で準備するには制約のあるものがある。

(事務局) スケジュールとの兼ね合いによるが、要望があれば、インターネットの回答フォームの作成にあたっての支援については、対応させていただく。

(会長) それでは、インターネットの回答フォームの作成が間に合うのであれば、資料の案に、回覧・掲示板にQRコードを添付して周知する手法を追加する

形で進めさせていただく。

(3) まちづくりを考える懇談会のテーマ意見書について

会長より資料について説明を行い、特に意見等はなかった。

委員から提出のあった意見書の内容を踏まえ、ワークショップを開催し、市長面会のうえ、もえぎ台小学校跡地の活用に係る地域意見を提出する予定となった。

ワークショップ開催時期との重複等の都合により、まちづくりを考える懇談会の開催は見送ることとなり、出席者一同承認。

(4) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項

●消防団から

相模原市消防操法大会の開催周知があった。

- ・日にち 9月21日(日)
- ・場 所 独立行政法人国民生活センター駐車場

●公民館から

「戦争と平和展」の開催周知があった。

- ・期 間 8月20日(水)～8月26日(火) 9:00～17:00
- ・場 所 相武台公民館2階 コミュニティ室

5 その他

各内容について、会長より説明があり、意見等はなかった。

(1) 今後のまちづくり会議の開催予定

第3回全体会 10月9日(木)午後6時から 大会議室

(2) 市(こども・若者政策課)からの配布物

- ・「相模原市子育て応援条例を制定しました」
- ・相模原市子育て応援条例公布文
- ・「子ども・若者未来基金 ～寄付制度のご案内～」

以 上

相武台地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	浅田 聡	相武台地区自治会連合会	会 長	出席
2	高橋 孝雄	相武台地区社会福祉協議会	副会長	出席
3	砂村 久三子	相武台地区民生委員児童委員協議会	副会長	出席
4	宮本 憲雄	相武台公民館	副会長	出席
5	鳴島 昇	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
6	奥野 智	相武台地区自治会連合会	理 事	欠席
7	宇田 敏秋	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
8	小林 勉	南区安全・安心まちづくり推進協議会 相武台支部		出席
9	荻原 正人	相武台地区青少年育成協議会		出席
10	永井 保子	相武台公民館運営協議会		欠席
11	迫 良寛	相模原市青少年指導委員連絡協議会 相武台地区協議会		出席
12	織田 和彦	相模原市スポーツ推進委員連絡協議会 相武台地区協議会		出席
13	吉田 麻衣子	相武台小学校 P T A		出席
14	入江 知香	緑台小学校 P T A		出席
15	今村 貴子	もえぎ台小学校 P T A		出席
16	木村 由香里	相武台中学校 P T A		出席
17	山本 雅敏	相武台こどもセンター		出席
18	堀田 典子	相模原市立相武台第3児童館		欠席
19	柏木 隆	相武台地区老人クラブ連合会		欠席
20	川崎 知恵子	相武台地域包括支援センター		欠席
21	溝口 興二	相武台団地商店街		欠席
22	遠藤 誠	相模原看護専門学校		出席
23	浅利 達也	相模原市消防団南方面隊第2分団		出席
24	根本 健一郎	公募委員		欠席
25	笹原 砂知子	公募委員		出席
26	小池 清史	公募委員		欠席

令和 7 年度 相武台地区まちづくり会議（第 2 回全体会）

次 第

令和 7 年 8 月 19 日

午後 6 時から

相武台公民館 大会議室

1 開会

2 会議の傍聴

傍聴希望者 名

3 会長あいさつ

4 議題

(1) 図書館相武台分館のあり方検討会からの報告 …議題(1)資料

(2) もえぎ台小学校跡地“地域活用エリア”の活用について

ア 活用に向けたワークショップについて …資料 1-1、1-2

イ 地域に向けたアンケート実施について …資料 2

(3) まちづくりを考える懇談会のテーマ意見書について …資料 3

(4) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項

5 その他

(1) 次回のまちづくり会議の予定

第3回全体会 10月9日(木)午後6時から 大会議室

(2) 市(こども・若者政策課)からの配布物 …別添チラシ

出席者	☐ 浅田 ☐ 高橋 ☐ 砂村 ☐ 宮本 ☐ 鳴島 ☐ 奥野 ☐ 宇田
	☐ 小林 ☐ 荻原 ☐ 永井 ☐ 迫 ☐ 織田 ☐ 吉田 ☐ 入江 ☐ 今村 ☐ 木村
	☐ 山本 ☐ 堀田 ☐ 柏木 ☐ 川崎 ☐ 溝口 ☐ 遠藤 ☐ 浅利 ☐ 根本 ☐ 笹原
	☐ 小池

図書館相武台分館のあり方検討会 状況報告書

2025 年 8 月 7 日

1. はじめに

本報告書は、図書館相武台分館のあり方について、これまでの経緯および検討状況、ならびに今後の対応について取りまとめたものです。

2. 経緯

令和 3 年 4 月に策定された「相模原市行財政構造改革プラン」において、図書館相武台分館に関して以下の 2 点が示されました。

- 図書館ネットワークによるサービス環境の確保に伴い、第 2 期（令和 6 年～令和 9 年）中の廃止に向けた取り組みを実施します。
- 相武台地区内には、公民館や学校などを活用した図書室機能の確保を検討します。

この方針を受け、令和 5 年度に相武台まちづくり会議の下部組織にあたる専門部会「図書館相武台分館のあり方検討会」を設置し、地域の実情に即した検討を重ねてまいりました。

令和 7 年度は、その検討結果をまとめ、まちづくり会議の承認を経て、市へ要望を行う段階となっています。

3. 主な検討事項

3.1 現施設の場所について

現施設の老朽化が進む中、以下の選択肢について検討しました。

- 現施設の存続
- 現施設を可能な限り維持し、将来的には機会をとらえて移設
- 現施設の移設による多機能化・複合化

3.2 図書館機能と図書室機能のあり方

改革プランに「図書室機能」の確保が示されている一方で、現分館は「図書館機能（図書室機能を上回る）＋駐輪場＋集会室等」を備えています。この点について、今後のあり方を検討しました。

4. 検討状況

4.1 現施設の場所について【合意報告】

令和 7 年 6 月 13 日に開催された第 8 回検討会において、以下の方針で合意しました。

「将来のために積極的に移設への動きを進め、それまでは現施設を可能な限り維持する」この判断の背景は以下のとおりです。

- 現施設の存続
昭和 54 年開館、築 46 年が経過しており、都度修復により短期間の利用は可能と見込まれますが、永続的な利用は困難と判断しました。
- 公民館の活用
相武台公民館については、転用可能な部屋がないため困難と判断しました。
- 他の場所への移設
閉校予定のもえぎ台小学校跡地活用を、現実的な選択肢であると判断しました。
備考：市からは当該跡地について、「行政活用エリア」「地域活用エリア」「減歩エリア」が示されております。図書館は公共施設であることから「行政活用エリア」に該当すると考えられます。

4.2 図書館機能と付随設備のあり方について[検討継続中]

図書館と図書室の機能の違いについて確認を行うとともに、市内の他の図書館および図書室の視察や、委員間での意見交換等を実施しました。

現在、図書機能の確保策の検討に必要な情報は一通り揃った段階です。

5. 今後の予定(案)

5.1 現施設の場所に関する情報周知

検討の背景を含め、「現施設を可能な限り維持し、将来的には機会をとらえて移設する」方針について、地域住民の皆様へ以下の方法で周知を行いたいと考えております。

- 掲示場所：自治会掲示板、公民館内掲示板、図書館相武台分館内掲示板
- 掲示期間：2025 年 9 月～10 月
- 掲示物作成：専門部会委員有志（予定）

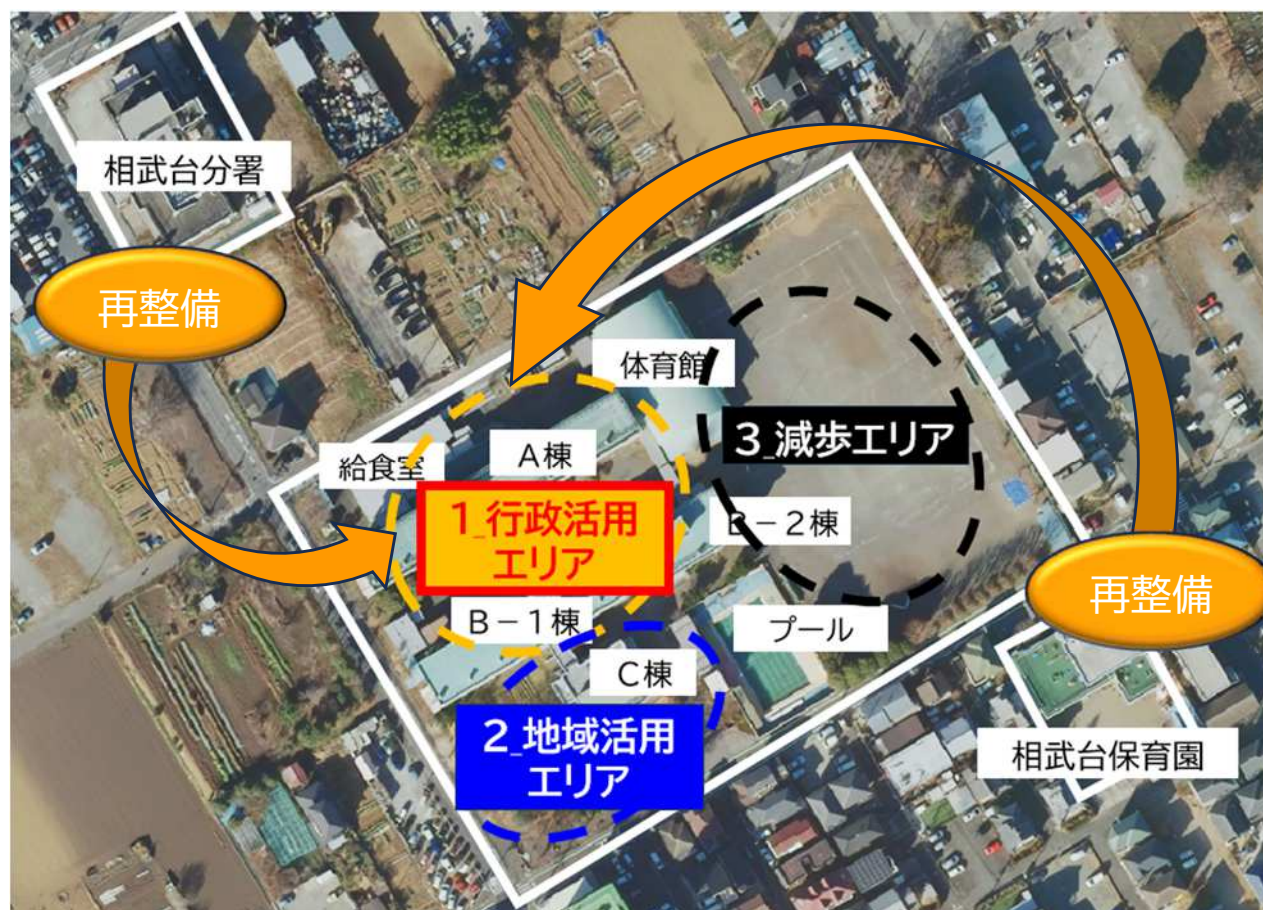
5.2 図書機能と付随設備等の検討結果の取りまとめ

本年内を目途に、専門部会にて検討結果（地域の意見、市への要望書）を取りまとめていく予定です。

- 原案作成：専門部会委員有志（予定）
- 体裁整え：図書館分館の事務局（予定）

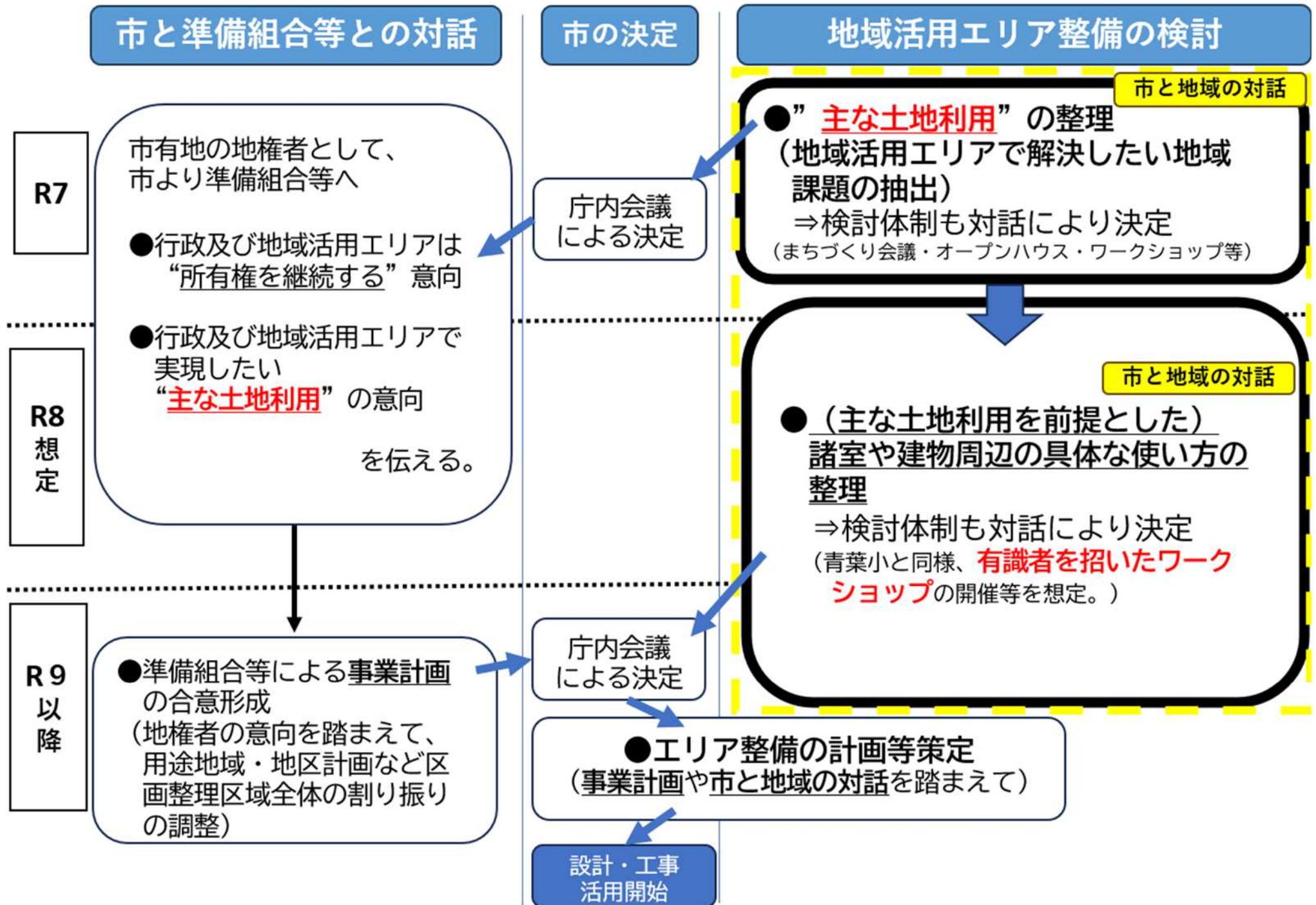
以上

もえぎ台小学校跡地「行政活用エリア」の、現時点での市の方向性について



行政活用エリアは、
老朽化した相武台地区内の公共施設
である、
**区画整理事業区域内に位置する、
築40年の相武台分署** 及び、
**区画整理事業区域に隣接している
築46年の相武台保育園**
の再整備候補地になるものと
考えています。

区画整理の状況等により、再整備の
内容や場所等が変わる可能性が
ありますが、
現時点では、この2施設が、行政活用
エリアに整備されることを想定して
地域活用エリアの検討を進めていた
だきたいと考えています。



”地域活用エリア“検討の進め方のイメージ(暫定)

資料1-1

地域住民への聞き取り
(9月)

主な活用案の検討
11~12月

市へ提出する地域意向作成
1月

公共施設へのパネル設置

市民ワークショップ第1~2回

まちづくり会議第4回(予定)

検討の出発点「街の駅画計画」

課題①
【地域コミュニティ】
欲しい機能:
レンタルスペース~
など

課題②
【教育・子育て】
欲しい機能:
飲食店~など

課題③
【健康・医療・福祉】
欲しい機能:
足湯~など

課題④
【自然・環境】
欲しい機能:
農園~など

課題⑤
【道路・交通】
欲しい機能:
バス拠点~など

集約結果のイメージ

【結果】

(課題の順位)

1位__〇〇

2位__〇〇

~

(欲しい機能
上位)

1位__〇〇

2位__〇〇

~

(その他意見)

●~~~

●~~~

●~~~

<第1回1部>

○形式:
現地見学&
事務局説明
○目標:
検討の前提となる
知識を得る

【事務局からの
説明事項】

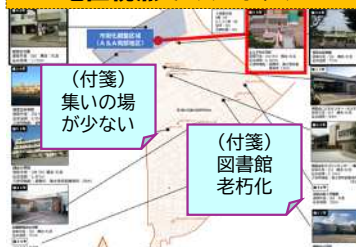
- 検討の目的
- これまでの経過
- 跡地の基本情報
- アンケート
パネルの結果
- WSの概要
- 行政側の視点
(区画整理事業による
制約・公共施設
マネジメントの
考え方・行政活用
エリアの使い方)

<第1回2部>

○形式:WS
○目標:
参加者がたくさん
のアイデアを出す

検討(ワーク)のイメージ

地区視点でのアイデア



跡地視点でのアイデア



<第2回>

○形式:WS
○目標:
各グループの
アイデア
をまとめる

グループ
Aの
アイデア

グループ
Bの
アイデア

グループ
Cの
アイデア

集約

相武台地域住民の希望
【最終成果物のイメージ】

重要

1_メイン機能
(主な土地利用):●●●
(大きさの目安__〇〇㎡)

2_サブ機能(2つまで):
①_●●(〇〇㎡)
②_●●●●(屋外)

1
(複数パターンも可)

(参考)ワークショップとは

(概要)

参加者が主体的に体験・議論・作業を行いながら、検討を進める形式です。

(特徴)

- **双方向のやり取り** (講師だけでなく参加者も意見を出し合う。)
- **小グループでの検討** (4～6人程度でテーマごとに話し合い、全体に共有する。)
- **意見の見える化** (模造紙や付箋などのツール使い、意見を可視化する。)
- **安心して話せる雰囲気づくり** (意見を否定せず多様な意見を集める。)

参考_ワークショップの流れ(旧青葉小学校 第1回目WS)



ワークテーマ

学校での思い出や地域活動を共有して
地域の魅力・課題を考える

はじめに

- 事務局からワークショップの目的や、前提条件の説明。

ワーク 1

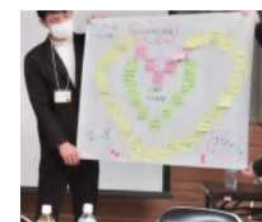
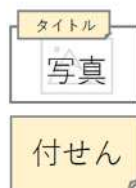
- 「学校での思い出」や「地域活動」を付箋に書き出し、地図に貼って共有。

ワーク 2

- ワーク1をふまえ、「地区の魅力」「地区の課題」を付箋に書き出し、模造紙にまとめる。

発表

- 自分のグループで議論したことを、他のグループに共有。
⇒A・B・Cの3グループ



【ファシリテーター】

参加者が意見を出しやすく、議論が効果的に進むように進行・支援する役割。
東京都立大学の讃岐先生にご協力いただきました。



もえぎ台小学校跡地“地域活用エリア”の活用に向けた 市民ワークショップ実施要領(案)

1_目的

市教育委員会において、小学校の児童数の減少に伴う学習環境のあり方の検討を行い、令和8年4月を目途に、もえぎ台小学校を閉校し、相武台小学校及び緑台小学校の2校に再編するという対応方針が定められた。

本ワークショップは、閉校されるもえぎ台小学校跡地の主に“地域活用エリア”について、地域課題の解決に資する活用につなげることを目指し、地域住民の主体的な検討によって、“主な土地利用”の方向性を整理することを目的とする。

2_開催概要

(1)実施時期

- ・令和7年11月～令和7年12月頃

(2)開催回数・時間

- ・全2回
- ・土日祝日の昼間に開催、1回につき2時間程度を予定

(3)会場

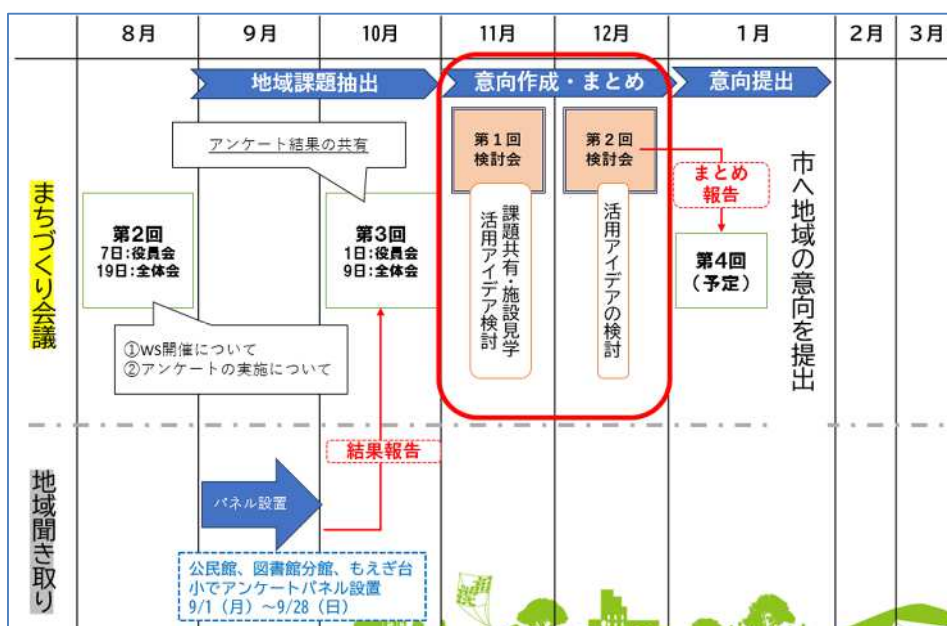
- ・第1回 もえぎ台小学校 おもいで館ホール
- ・第2回 相武台まちづくりセンター まちづくり会議室

(4)検討の進め方

ア_大事にしていきたい視点

- 組合施行である区画整理事業の事業範囲内で検討する跡地活用であるため、地権者のひとりとして、準備組合等へ希望を伝えながら実現を目指します。
- 公共施設マネジメントの方針により、再整備等の時期を捉えて、全市的に公共施設の延床面積を削減する必要があります。

イ_想定スケジュール



※今後の調整により、内容やスケジュールは変更となる場合があります。

(5)運営体制

- ・相武台まちづくりセンター・アセットマネジメント推進課が事務局となり、有識者の協力のもとに、ワークショップ全体の進行管理を行う。
- ・公共施設再編に係るワークショップの経験が豊富な有識者にファシリテーターを依頼する。

(6)傍聴

- ・ワークショップの運営に支障のない範囲で、傍聴可とする。

3 参加者・構成等

今回のワークショップでは、日頃よりまちづくりや地域活動にご尽力いただいている地域の代表、団体及び協議会から推薦のほか、関連する施設利用者(や公募)による様々な立場や世代の方に参加してもらう。

(1)構成人数

18名程度(6人×3グループを基本)

(2)参加者の構成

会長(1)	・まちづくり会議会長(1)
地域代表(7)	・まちづくり会議役員(4) ・まちづくり会議委員(3)
関係団体(10)	・相武台公民館運営協議会(2) ・もえぎ台小学校避難所運営協議会(1) ・図書館分館のあり方検討会(3) ・小中学校PTA連絡協議会(4)

※今後の調整により、団体の追加や人数は変更となる場合があります。

※まちづくり会議の公募委員により、本ワークショップの公募の主旨を兼ねます。

以 上

地域に向けたアンケートの実施について

1 目的

昨年度のまちづくりを考える懇談会で、地域課題として5つの項目とその対応策を挙げました。もえぎ台小学校跡地の「地域活用エリア」で実現したい対応策を、地域に広く伺い、その結果を今後の検討材料とするために実施するもの。

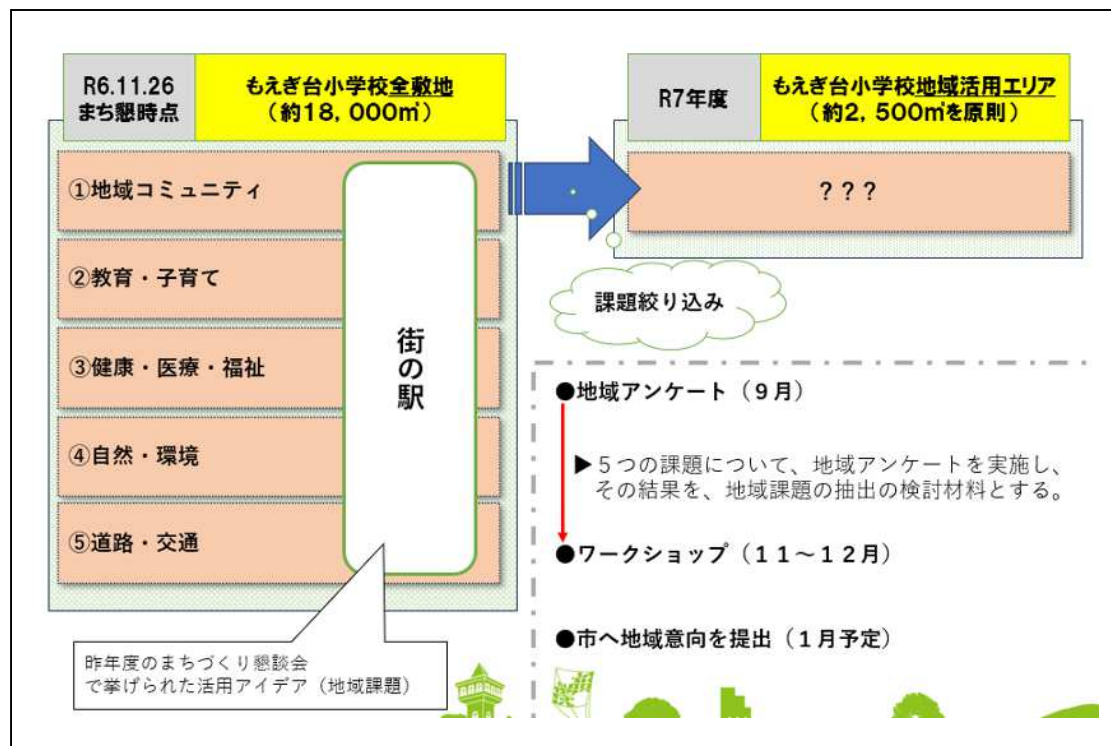
2 方法

公民館、図書館分館及びもえぎ台小学校にアンケートパネルを設置し、もえぎ台小学校跡地の地域活用エリアで実現したい対応策を回答していただく。

3 設置期間(予定)

令和7年9月1日(月)～令和7年9月28日(日)

※第3回全体会(10/9)で結果報告を行う予定です。



4 周知方法(予定)

アンケートパネル設置については、“自治会の掲示板・回覧板”により周知します。

(8月22日自治会長会議の際に、周知用チラシを配布します。)

【アンケート項目のイメージ】

地域の課題と解決の視点	対応策（欲しい場・機能）	もえぎ台小跡地にほしいと思うものに <u>シールを貼ってください。</u>
【地域コミュニティ】 ●世代間交流、地域交流を目的に気軽に立ち寄り、居場所となれる場にする ●街ぐるみで助け合う	レンタルスペース	
	フリースペース	
【教育・子育て】 ●子どもが安心して成長でき、様々なことにチャレンジできる場にする ●子ども以外の方にも第2・3の人生のきっかけとなる場にする	飲食店（こども食堂・Cafe・Bar）	
	屋外飲食の場（キャンプ・BBQ）	
	イベント会場（DIY・料理教室・芸術活動等）	
	災害宿泊体験の場	
	調理場	
	家庭菜園	
	店舗	
	図書室	

【健康・医療・福祉】 ●自分でできることは自分や地域で担える場にする ●人との交流の中で健康増進を図る場にする	足湯	
	ランニング・ウォーキングコース	
	ゲームスペース(e スポーツ・ボードゲーム・麻雀・将棋 等)	
【自然・環境】 ●自然と触れ合える場とする	植物や生態系を学べる場	
	レンタル農園	
【道路・交通】 ●コミュニティバスを運行する	運行バスの拠点	

【別紙で投函できるようにする。】

- 表にないもので、もえぎ台小跡地にほしいと思うものがあれば、以下の欄に自由にご記入ください。

自由記入欄(駐車場がほしい。など)

(その他)

- 設置主体はまちづくり会議です。
- シールは1人2枚とします。
(1番目に欲しいものに赤いシール。2番目に欲しいものに青いシール。)
- 結果は今後の検討材料とします。

【参考__掲示するパネルのイメージ】

(シール貼付用パネル)

アンケート実施中！ 閉校するもえぎ台小学校の跡地活用について、あなたの意見をお聞かせください！

「地域活用エリア」にほしいと思うものにシールを貼ってください。※1番目に欲しいものに赤いシール、2番目に欲しいものに青いシール(1人計2枚)

【地域コミュニティ】		<シール貼付欄>	
レンタルスペース			
フリースペース			

【教育・子育て】		<シール貼付欄>	
飲食店(こども食堂・Café・Bar)			
屋外飲食(キャンプ・BBQ)			
イベント会場(DIY・料理教室・芸術活動等)			
災害宿泊体験の場			
調理場			
家庭菜園			
店舗			
図書室			

【健康・医療・福祉】		<シール貼付欄>	
足湯			
ランニング・ウォーキングコース			
ゲームスペース(eスポーツ・ボードゲーム・麻雀・将棋など)			

【自然・環境】		<シール貼付欄>	
植物や生態系を学べる場			
レンタル農園			

【道路・交通】		<シール貼付欄>	
運行バスの拠点			

(概要説明用パネル 一部)



以上

相武台地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて

次のとおり2つのテーマについて提出がありました。

団体名	緑台小学校PTA(入江委員)
概 要	高齢者世帯への地域としてのかかわりあい ☐ 現在、地区で重点的に取り組んでいるもの ☒ 今後、地区で取り組んでいく必要があるもの
内 容	今後、高齢者世帯は増えていく。孤独や不安から認知症などが進み、自ら助けを求めることも困難になってくる。地域全体で見守っていくシステムの構築が必要だと思うが、今のところ不安を抱えて過ごしている高齢者は多い。
取組状況	自治体で高齢者世帯は把握していると思うが、具体的にどのようなかかわり合いを行っているかはわからない。

団体名	公募(根本委員)
概 要	昨年度提案の「地域課題を解決する街の駅化工画」に関する進捗・課題について ☒ 現在、地区で重点的に取り組んでいるもの ☐ 今後、地区で取り組んでいく必要があるもの
内 容	昨年度提案の掲題取組に関して、行政からの状況報告を受けただけで、地域としてのアクションは進んでいない。主な理由は、以下3点。 ①土地区画整理事業の動きが見えにくい(遅い) ②もえぎ台小学校跡地利用の一部を行政活用する内容が明示されていない ③地域で分科会活動など積極的な議論を進める活動をおこなえていない そこで、懇談会までに③を進め現状課題を明確にし、懇談会の場で市長・市幹部に直接、解決に向けたお願いをする場としたい。
取組状況	上記に記載の通り、行政からの報告を受けただけで、分科会活動などにつなげられていない。

以 上